

赤い羽根共同募金交付



3月29日交付式

静岡県共同募金会より、平成29年度における会員の研修を充実させるための費用として、22万7千円の交付を受けることができました。

昨年度はバザーも雨天のため中止となり、会員からの会費収入のみで会の運営を図っている本会としては、大変有り難いことです。

この交付金を有効に使用して、会員の相談員としての資質の向上を図りたいと思います。

その第1弾として、来る6月3日に開催する総会終了後に講師を招いた研修を予定していますので、総会にふるって参加下さい。

また、研修にふさわしいと思われる講師がおられたら、理事会に提案いただけすると有り難いです。子どもの発達やDV、児童虐待の現状やカウンセリングなど、私たちが学ばなければならぬことは多方面にわたっています。広く深く学んでいきましょう。

189対応始まる

平成29年度4月1日より来年3月31までの土曜日・日曜日について、静岡市児童相談所より189電話対応の業務委託を受けました。

4月1日が土曜日と、最初の日からの業務となりました。3月中に児童相談所に出向いて2度のレクチャーを受けて臨みました。「こちら、子ども虐待防止センター・しづおかです」といいます。それを防ぐため山本さんが「こちら静岡市児童相談所です・・・」というカードを作り、電話の前に置くようにしてくれました。ケイタイを忘れていくと悲惨なことになります。電話で中の人に連絡しないと入れないため、公衆電話を探すことに。

今時、電話ボックスや赤電話など撤去されてありません。トコヤさんを見つけて頼むと、借りることができました。親切が身にしました。

昼と夕方は給食がです。児相での5時間が、相談室での3時間より短く感じるのは、部屋が広いことと、時々、児相の人が出入りして話しかけてくれたりするからでしょうか。

